

私達は、お客様に高品質・高付加価値の商品を提供し、企業の成長と発展に寄与します



毎朝の清掃と月1回の大掃除で、職場も気分もピカピカに！

「常に身の周りをキレイに整えておかなくては、良い仕事はできない」。岩崎会長の信念に基づき、当社では社員全員で週3回、朝の清掃活動を行っています。まず自分のデスクまわりを整え、さらに玄関、駐車場、トイレ、キッチンなどの共有スペースを各々が分担して掃除。

そして毎月初日の午後は、本格的な大掃除タイムと定め、スーツからジャージ姿に着替えて、会社中をピカピカに磨き上げます。掃除で一汗かいた後は、職場も社員の気分もすっきり爽快！

今日も、キレイな職場で気持ちよく、みなさまをお迎えします。



クローズアップ!

総合資産事業部

総合資産事業部の日宇功太（写真中央）。資産税課の山田克彦（写真左）、相続手続支援センターの山田憲義（写真右）との連携もばっちりです。

ワンストップサービスで、 お客様の資産を活かす

総合資産事業部設立の経緯は？

税理士法人としてお客様からさまざまご相談を承る中で、不動産売買に関する相談が年々増加しています。特に最近は会計顧問先様の経営コンサル、経営者様個人の相続関係のご相談の多くに不動産売買が関与しています。そういう背景をふまえ、不

動産売買や土地活用を専門に扱う当事業部が誕生しました。静岡県内では社内にこのような事業部をもつ会計事務所は数少なく、不動産から税務、相続、資産活用まで、すべて社内で対応できる点が当社の強みになっています。

不動産、相続、節税。総合的な資産活用をご提案

不動産仲介専門会社の場合

営業専門

不動産販売中心

単発の売買手続

宅地分譲が中心

担当社員

業務領域

お客様対応

土地活用

イワサキ経営総合資産事業部の場合

各分野専門家

不動産・相続・遺言・贈与・生命保険などに対応

相続発生まで視野に入れた長期的対応

土地最有效使用に基づくご提案



不動産売買は不動産会社へ、土地活用は建設会社へ、資産管理・会計は税理士事務所へ…と、相談先を分けている方も多いことでしょう。しかし、不動産の売買、活用にあたってはお客様の資産（金融資産含む）を総合的に分析し、把握して、相続も含めた長期的視点からその判断をすることが必要です。そこでイワサキ経営グループでは、不動産売買から万一の相続税申告までワンストップサービスを実現しています。総合資産事業部の日宇功太が業務を詳しくご紹介します。

最近の不動産売買の動向は？

会計顧問先様については、事業の拡大・統廃合に伴う事業用物件の売買、特に医療介護系のお客様からの事業用地（借地含む）の取得に関する相談が増えています。個人のお客様については、リタイア後に県外の子世代との同居を目的に住宅等を処分する方、介護施設等への入居を目的にご自宅を処分する方などの不動産売買が目立ちます。高齢化社会の進展がこれまでの不動産売買の傾向を変えつつあります。

資産活用のアドバイスではどんなことを心がけていますか？

お客様の立場に寄りそって、長期的な視点でベストな方法を考える、というのが大前提です。例えば空いている土地に賃貸アパートを建てれば、当面の収入は増えるかもしれない。けれども、将来的な遺産分割を考えると早めに売却したほうがいい…というケースもあります。お客様の家族構成、地価の下落、収益性などを総合的に判断し、場合によっては、土地活用より「円満な相続」を優先させる場合もあります。そういう提案ができるのも、会計事務所である当社ならではと自負しています。

この仕事をやっていてよかったと思うのはどんな時ですか？

最近の不動産事情では、お客様の売却希望価格が実際の不動産査定価格とマッチしないこともあります。その場合はさまざまなデータを提示して理解していただくのですが、それにはある程度



特に最近は会計顧問先様の経営コンサル、経営者様個人の相続関係のご相談の多くに不動産売買が関与しています。

時間がかかることがあります。また長年住んでいた住居やご商売をされていた店舗には、お客様ならではの思い入れがあるので、そういうことも考慮しながらお客様の決心が固まるのを待ちます。そんな苦労がある分、「不動産の整理ができて次の人生への区切りがついた」「スムーズに遺産分割が完了してよかったです」と、お客様から言っていただけるのが何よりの喜びです。



プロフィール

日宇 功太 (ひう こうた)

埼玉県出身。住宅メーカーの不動産事業部を経てイワサキ経営へ入社。趣味はスキー、週1回のスポーツジム通い。仕事柄、空き地や空きテナントがあると気になり、ついデジカメで撮影してしまう。調査の末、仕事につながることもあるとのこと。

～静岡支社～

4年前に創設された静岡支社。

当初は2名だったスタッフが7名に増え、

若手メンバーを中心に、

明るくのびやかな社風が育っています。

一人ひとりの個性が際立つ!?

静岡支社の様子を誌上で再現します。

元気の良さは
本社以上!?
チームワークも
抜群です。

静岡支社リーダー
静岡・浜松相談員
小林 直己



休日はもっぱら書店めぐり。自己啓発本を読むのが好きで、仕事にも役立てています。世の中の動きに対して、いつも敏感でありたいですね。

静岡市駿河区の大手ショッピングセンターや新聞社本社ビルが並ぶにぎやかな場所に、イワサキ経営の静岡支社があります。近年は県内中西部のお

客様も増え、スタッフが静岡市や浜松市に足を運ぶ機会が多くなったため、4年前の2011年に県庁所在地の静岡市に新たな支社を設けました。

本社の伝統と実績をベースに、



**税理士
笠原 洋生**

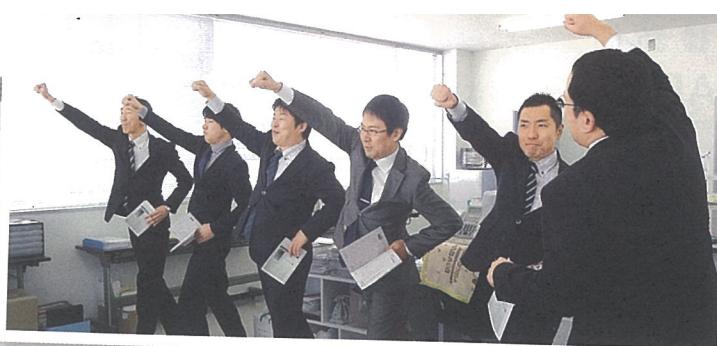
若い人たちに負けないように、気持ちも身体も若々しく…を心がけています。毎日40分のウォーキング、ソフトボール、ゴルフ。運動量は支社内で一番多いと思いますよ。

**資産税課
堀場 竜介**

落ち着いた風貌ながら、支社で最年少の25歳。趣味は食べ歩きとバーベキュー。最近新車を購入し、行動範囲が広がっています。



グループ各事業部のご紹介



当初は2名でこじんまりとしていましたが、現在はメンバーが7名に増え、社内は明るい活気に満ちています。会計・税務・経営サポート、資産運用、相続税申告・相続手続きなど業務内容は本社と同様ですが、地域によってお客様にも特性があるため、それを踏まえた対応やアドバイスを心がけているとのこと。「東部、中部のお客様に比べて、西部のお客様ははつきり意見を言う方が多いようです。いろんな地域でいろんな業種のお客様に接することで、私たちの視野も広がります」と、静岡支社リーダーの小林直己さん。

またスタッフ7名のうち5名が20、30代で、社内の雰囲気が若々しいのも静岡支社の特色。仕事中はもちろん真剣ですが、休憩時間やお昼には、笑顔とジョークが飛び交います。相続手続支援センター名物? の終活セミナーでお披露目する「寸劇」も、これからは本社スタッフの力を借りずに静岡支社のメンバーだけで演じること。沼津で築いたイワサキ経営の多彩なパワーが、静岡支社でも次々と花開いていきそうです。

新しいイワサキ経営の顔を創っています。



相続手続支援センター静岡
専任相談員
小野崎 一綱

自称「昭和のイケメン」!
わかりやすい説明が世代を問わず好評です。31歳の若さで自治会長になり、人生の先輩たちと一緒に町内の仕事に勤しんでいます。

静岡支社のあるビルは1F
が有名なバームクーヘンの
お店。立ち寄られた際は、
ぜひスイーツも食べてみて
ください。



監査部 推進二課
望月 悟

この春結婚し、インテリアや暮らしへの興味が深まりました。休日は、カフェやインテリアショップを訪ねることが多いです。こだわりのあるライフスタイルに憧れます。



静岡 事務員
芝原 純子

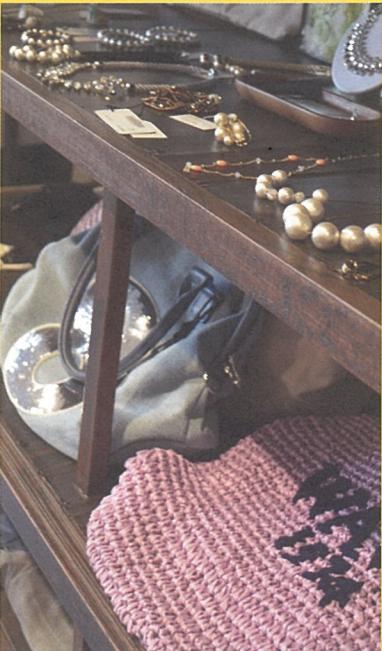
静岡支社の紅一点で、お姉さんの存在。メンバーが増えるたびに、静岡支社の絆が強くなっているように感じます。休日は、ランチブッフェで友達とおしゃべりするのが気分転換に。

相続手続支援センター静岡
専任相談員
大澤 祐紀

ワイン商社、保険会社を経て、人生全般のサポートができるこの会社に転職。ワインはもちろん、料理全般に興味があり、作るのも食べるのも大好きです。



高感度なファッションで 地域を元気に!



地元の建築デザイナーの手で店内を大幅リニューアル。シンプルな空間に、ほどよく流行を取り入れたセンスのいいファッションが並んでいます。最近は若い世代からシニアまで、おしゃれにこだわりのあるお客様が増えているそうです。

イワサキ経営グループでは、多種多様なお客様の経営支援に携わっています。

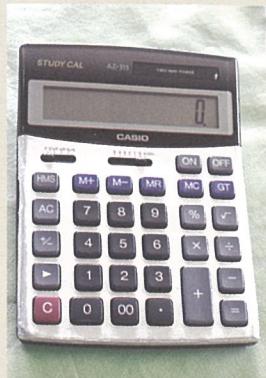
今回ご紹介するのは、高感度なファッション提案と親しみやすい雰囲気で人気を集めている、三島市一番町のレディースセレクトショップ「ISHIKAWA-LABO(イシカワラボ)」さんです。

ショップの前身は、石川英章社長のおじいさまが昭和29年に開業した石川洋装店。幼い頃からお店の様子を見ていた石川さんは、中学生の時にお店を継ぐと決めていたそうです。大学卒業後、東京や静岡のファッション業界で販売、バイヤー、

生産管理の経験を重ね、2011年に実家へ戻った直後に東日本大震災による経済打撃を受けながらも順調に売り上げを伸ばし、2013年代表に就任しました。

そして市場やお客様のニーズの徹底した見直し

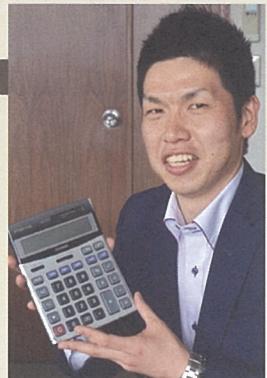
私の逸品 —— 小さなこだわりが、仕事や趣味の世界を豊かにします。



高校時代、初めて買った電卓

監査部 推進三課 主任 渡邊 貴洋

高校時代、強豪校のサッカーチームに所属していました。商業高校で簿記の授業があり、当時使っていたのがこの電卓です。簿記の先生はサッカーチームの監督。部活と同様に授業が厳しくて有名でした。その分、簿記の基礎がしっかりと身につき、大学卒業後、税務会計の仕事を志したきっかけになっています。仕事で辛いことがあっても、この電卓を手にすると、一生懸命頑張っていた高校時代を思い出し、励まされるんです。これからも自分のお守りとして大切にしたいモノです。



をはかり、「お客様に喜んでもらえる、信頼される店づくり」を目指して大胆な経営革新を推進。まず、人気建築デザイナーに依頼して店舗を大幅にリニューアル。さらに取り扱うブランドを一新し、今までの客層よりも若い30～40代の、ファッショング度の高い女性たちに的を絞りました。また紳士服のオーダーメイドも始め、地元の経営者向けに高品質で洗練されたスーツを提供しています。

「年齢を問わず、ファッショングにこだわりのあるお洒落なお客様が多く訪れてくださいます」と、石川さん。「東京や静岡に行かなくても、地元に信頼できるセンスの良い店があれば、必ずお客様が来てくださる。そう信じて、様々なプロモーション活動を行っています」。フェイスブックやブログ、オリジナルのニュースレターなどでショップの情報を発信すると同時に、地域のイベントや経営者のセミナーなどにも積極的に参加し、さまざまなネットワークを広げています。

「服そのものは、どこで買っても変わりません。それでも当店で買おうと思っていただくためには、やはりお客様に寄り添い、親身になって確かな信頼関係を築くことが大切です」。

イワサキ経営とのつきあいは昨年から。「会計と事業継承の相談に乗ってもらっています。税理士事務所でありながら発想がとても柔軟で、担当の方々ともフランクに話し合えるのがいいですね」。実は当社社長をはじめ社員たちの間でも、「ISHIKAWA-LABO(イシカワラボ)」さんのオーダースーツのファンが増えています。これからも地域を引っ張るファッショニングリーダーとして頑張ってください。



石川社長ご夫妻と、当グループ監査部の高本由美子主任。ナチュラルでお洒落な雰囲気のショップは、商店街でもひときわ目を引きます。

勉強熱心な経営者さんから、私たち多くを学んでいます

石川社長は経営者としての意識が非常に高く、「家業」から「企業」への転換に、前向きに取り組んでいらっしゃいます。その真摯な態度から、私たちも多くを学ばせてもらっています。最近は当社関連セミナーの講師をお願いすることもあり、地元の活性化を推進する仲間としてさまざまな場面でタッグを組んで行きたいですね。奥様のファッショングセンスも抜群!いつも見習いたいと思っています。

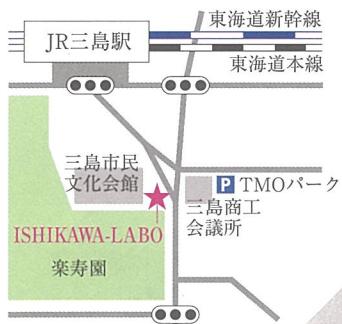
監査部 推進一課 主任 高本由美子

SHOP DATA

ISHIKAWA-LABO
(イシカワラボ)
有限会社石川商店

〒411-0036
三島市一番町20-3
TEL / 055-975-1814
営業時間 / 10:00 ~ 19:00
定休日 / 水曜日
<http://ishikawa-labo.com/>

イシカワラボ



※駐車場は三島商工会議所隣のTMOパークをご利用ください。

社員のお気に入りアイテムを紹介! —— Masterpiece for myself ——



極上の肌触り! 熊野筆

総務部総務課 課長 関 里美

広島を訪ねた時、お土産用に買ったのが熊野筆の出会いです。職人さんが一本ずつ手づくりする最高級の筆だと聞いていましたが、実際に使ってみて、その心地よさにハマりました。肌の上をすっと優しく撫でてくれるかんじで、お化粧のノリも違います。2011年に、サッカー日本女子代表への国民栄誉賞の記念品として贈呈されて話題になりましたが、私はそれ以前からの愛用者(笑)。今では娘も熊野筆のファンになりました。



イワサキ経営グループ 活動報告

4~6月までに開催されたセミナーです!! ~大勢の皆様に参加いただきました♪ありがとうございました!~

- 4/10 事例に学ぶ! 残念遺言&円満遺言
4/11 相続で争わないために
4/14 相続・事業承継セミナー
4/15 販売促進経営改善セミナー
4/17 ねえ、遺言って必要な?
4/18 不動産オーナーのための税制改正
4/24 実例・いろいろな相続
4/28 残念遺言&円満遺言

- 4/28 三分法による資産保全・運用
5/10 財産相談会&
2世大家が語る!相続体験談
5/13 補助金経営計画セミナー
5/14 お葬式ってどうやるの?
5/14 相続の基本と対策
5/15 損をしない相続と贈与
5/16 相続とエンディングノート

- 5/23・6/20 相続対策と財産評価
6/04 相続基礎講座
6/08 必ず役立つ相続の知識
6/10 知っててよかった「贈与と保険」の話
6/11 販路開拓個別相談会
6/18 第3弾「公開社員研修」言葉力
6/24 今なら間に合う相続対策
6/26 効果的な生前贈与セミナー



Fresh Voice

新社員紹介



田村 高志 (たむら たかし)

監査部

(平成27年4月入社)

出身は群馬県。地元の税理士事務所に勤務していましたが、妻の実家がある三島市への転居を機に、イワサキ経営グループに入社しました。まだこちらに来て間もないのですが、今は地図を片手に道や目印を覚えている最中です。静岡県の印象は、穏やかで暮らしやすいまち。いつも富士山を眺められるのも、静岡県ならではの贅沢ですね。元気で明るかな先輩たちを見習って、私も早く一人前になれるよう頑張ります。

各種お問い合わせはこちらまで

☎ 055-922-9870

fax : 055-923-9240

電話受付／平日9:00～17:00

編集後記

爽快な夏、皆様どうお過ごですか? 海やプール、BBQ等楽しみが増える季節ですね。7月号の「いまじん」も楽しく取材をすることが出来ました。イワサキ経営グループの新しい発見や、スタッフの様々な表情を見ることで、皆様に「いまじん」が親しみやすく楽しい情報誌になっていただけると、大変嬉しく思います。10月号もお楽しみに!!

高本由美子